

「日本の未来のサイバーセキュリティ人材」を育成する教育プログラム

サイバーセキュリティの知識を実践的に学習し、チーム対抗の競技会で日本一を目指します。

インターネットの普及によって社会が便利になった反面、あらゆるコンピュータが繋がることで攻撃の危険性も大幅に増加しています。サイバー攻撃の中には、国家の関与が疑われる事例のほか、金銭目的の組織・集団・個人による情報・知財窃取、身代金要求(ランサムウェア)、フィッシング等のサイバー犯罪も多く、中小企業を含むあらゆる企業がターゲットになっています。2020年時点で、セキュリティ人材の不足数は19.3万人と見込まれています。

参考：経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 独立行政法人 情報処理推進機構「サイバーセキュリティ体制構築・人材確保の手引き」令和3年4月

総務省「我が国サイバーセキュリティ人材の現状について」平成30年12月

競技



対象VM(予定)：Windows10・Windows Server 2019・Ubuntu20

競技は**VM(仮想マシン)**と呼ばれる、参加者のコンピュータの中に準備した仮想コンピュータ上で行います。
※実際のコンピュータに危害無く安全に競技を行うことができます。

競技内容

実際のサイバー攻撃を想定し、VM上に存在するセキュリティの脆弱性を発見・修正することで獲得できるスコアで競います。

ーセキュリティ脆弱性の主な例ー

- ・アクセス制御と設定
- ・安全でないサービス
- ・アンチウイルス
- ・ログインポリシー
- ・ファイル共有と許可
- ・マルウェア
- ・ポリシー違反
- ・不明なところからのアップデート

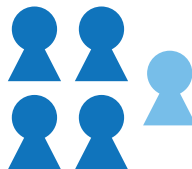
競技環境

コーチは下記要件を満たす競技環境を準備してください。

- ・チーム全員が1つに集まれる場所
- ・インターネットが使える環境
- ・Windowsを搭載したPC(公開される仕様詳細を満たす機器)

※チームに1台PCがあれば競技に参加できますが、円滑に競技を進めるために、チームに3台～1人1台を推奨します。

対象



同じ組織・学校に所属している、

- ・参加者(中学生・高校生3~4人)
- ・コーチ1名

で構成される**チーム**

※同じ組織内(塾などの民間団体)であれば、複数の学校の生徒で構成されるチームも参加可能

参加者

2022年度時点で、中学1年生～高校3年生であること
(高専生は3年生まで参加可能)

コーチ

- ・仮登録申込開始日時点で20歳以上の成人であること
- ・コーチ1名あたり、1つのチームのみ登録可能
- ・コーチは、本プログラムへの登録、事務局との連絡(問合せ、競技用のファイル受取と参加者への共有など)、参加者が安全に競技に取り組むことができる環境準備を担当すること

※コーチは技術的な知識を有する必要はありません

技術メンター(チームに任意で追加可能)

技術メンターは、チームの技術面のサポートやサイバーセキュリティに関する学習支援を行います。チームのパフォーマンス向上のために登録を推奨しており、適任者がいない場合は運営側で用意した人員を追加することができます。

CyberSakura とは

CyberSakuraは、日本の未来のサイバーセキュリティ分野を担う人材の育成を目的とした教育プログラムです。

本プログラムは、実践的にサイバーセキュリティを学ぶ「練習会」と、全国から集まったチーム対抗でスコアを競い合う「競技会」から成ります。

競技会の予選はオンライン、決勝は福井県鯖江市で開催されます。

世界展開

本プログラムは、アメリカの非営利団体AFAが提供しているプログラム「CyberPatriot」を日本の中高校生向けに実施しているものです。

2009年に始まったCyberPatriotのプログラムは現在、カナダ「CyberTitan」、イギリス「CyberCenturion」、サウジアラビア「CyberArabia」、オーストラリア「CyberTaipan」、日本「CyberSakura」と世界各国に展開しています。

CyberSakura

第2回大会(2022年度)スケジュール

■ プログラム参加の流れ

CyberSakuraプログラムは、公平且つ公正な競技環境を順を追って整備できるように**仮登録**、**本登録**という段階を設けており、全ての登録作業はチームのコーチが行います。

① 仮登録：7/4(月)~8/23(火)

参加者が決まっていない状態でも、チームのコーチとなる大人の方が仮登録を行うことができます。

仮登録後に可能になる主な項目

- ・ 競技のデモンストレーションソフトの使用
- ・ 練習会「エキシビジョンラウンド」への参加
- ・ 学習用資料、補足資料のダウンロード

② 本登録：9/10(土)~9/29(木)

参加者、参加者の保護者、チームの所属する組織の代表者(校長、塾長など)の情報を登録します。

本登録後に可能になる主な項目

- ・ 練習会「トレーニングラウンド」への参加
- ・ 競技会への参加
- ・ Microsoft Teamsを使用したチャット上での支援

■ プログラム

練習会



エキシビジョンラウンド

7/4(月) ~

期間中、都合の良い日にチームで集まり、オンライン上で参加することができます。競技会の流れや準備物の確認等、競技環境に慣れ親しむ期間です。

競技会

予選ラウンド

12/10(土)・11(日)

指定された日程にチームは活動場所で集まり、オンライン上で全国の参加チームと競います。



トレーニングラウンド

9/10(土) ~

期間中、都合の良い日にチームで集まり、オンライン上で参加することができます。本番を想定して、チームとして役割分担や時間配分など戦略を考える期間です。



決勝ラウンド

3/25(土)

予選ラウンドの上位5チームが福井県鯖江市で開催される決勝ラウンドに進むことができます。



CyberSakura第1回大会(2021年度)では以下の17校(24チーム 計90名)が参加しました。

<参加学校・教室一覧>

麻布学園麻布中学校・高等学校、香川高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校、群馬工業高等専門学校、鯖江市中央中学校、芝浦工業大学附属中学高等学校、渋谷教育学園渋谷中学校、渋谷教育学園幕張中学校・高等学校、豊田工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、函館工業高等専門学校、武蔵高等学校中学校、CoderDojo師勝、codience、Hana道場、PCN仙台、PCN東京



オンライン事前説明会

興味のある学生や大人の方が無料で参加できます。

日程：7/13(水) 19:30-20:30
8/1(月) 19:30-20:30
8/8(月) 19:30-20:00

最新情報はHPへ！

仮登録もHP上で行うことができます。

サイバーサクラ

